

演習問題② 公共交通機関利用

旅行期間：7月14日（水） 1日0泊

出発地：三八小学校（最寄駅：八戸駅）

用務地：青森県総合学校教育センター（利用駅※1：青森駅 所在地：青森県青森市）

帰着地：自宅（最寄駅：八戸駅）

通勤手当認定状況：四輪自動車（片道3.9km）

路程：三八小学校→6.4km（私用自動車）→八戸駅→（はやぶさ）→新青森駅→（奥羽本線）→青森駅
→6.9km（タクシー※2）→青森県総合学校教育センター
青森県総合学校教育センター→6.9km（タクシー※2）→青森駅→（奥羽本線）→新青森駅
→（はやぶさ）→八戸駅→2.4km（私用自動車）→自宅

※1 用務地の最寄駅は筒井駅（青い森鉄道）であるが、校長判断により新幹線（八戸駅～新青森駅間）を利用。

※2 自己都合による利用（自己負担あり）

参考：旅費関係質疑応答集（平成31年4月）P9～11、16、34

旅費請求に係る事務処理について（令和3年2月24日付け青三教第2058号）資料2の5（5）、資料3の9（1）、（2）、資料4の1（3）

- （解説）・帰着地が自宅のため、通勤調整を行う。
- ・鉄道路程が50km以上100km未満であり、特急区間の路程が50km以上100km未満のため、自由席特急料金での支給となる。ただし、はやぶさは全席指定のため、特定特急料金にて支給となる。
- ・県内100km以上の旅行のため、1日につき200円の旅行雑費が支給される。
- ・自己都合でのタクシー利用に係る車賃は路程×25円での支給となる。
- ・車賃の計算の際は、私用自動車利用距離とタクシー利用距離を合算してから端数を切り捨てる。（自己負担がある場合のみ。通勤調整はタクシー利用距離にはかからない。）
- ・備考欄に「私用自動車使用」および通勤手当認定状況を記入すること。

備考	私用自動車使用									
	通勤手当認定状況：四輪自動車（片道3.9km）									

（旅費額計算欄）

月日	出発地	經由地	到着地	鉄 道 賃			車 賃		その他 (G)	摘 要
				路 程	運 賃 (C)	急行料金 (D)	定 額 (E)	実費額 (F)		
7/14	三八小学校	八戸駅 新青森駅		81.8	円	円	6.4	円		タクシー利用の場合 自己負担の有無を明記する
		青森駅	青森県総合学校 教育センター	3.9	1,520	1,870	6.9			
	青森県総合学校 教育センター	青森駅 新青森駅		3.9			6.9			タクシー利用（自己負担あり）
		八戸駅	自宅	81.8	1,520	1,870	2.4			タクシー利用（自己負担あり）
							-3.9			通勤手当相当分
区分	計 (A+B+C+D+E+F+G)		宿 泊 料 (A)	旅 行 雑 費 (B)		円	円	円		(6.4+2.4-3.9) + (6.9+6.9) =4.9km+13.8km=18.7km (私用自動車使用区間について) 調整の結果、マイナスとなる場合は0km。
1	7,430		夜 円	日 円	1	200		18.7		
2						3,040	3,740	円		
3								450		